

科目名	水 稻 実 習	教員名	あかだ かなこ 岡田 佳菜子	開 講 コース	作物生産 花 園 芸	2 年次	前・後期
<p>・目的と内容</p> <p>座学（作物概論・水稻栽培学）で学んだ理論の理解を深めることを目的とする。</p> <p>内容は；</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．主要水稻品種の生育比較 2．肥料の種類（慣行、減化学肥料、無化学肥料）による生育比較 3．直播栽培の作業体験 							
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：2 3 回]</p>				<p>2 コマ連続授業</p>			
<p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．稲栽培計画書（作業暦）の作成 2．土壌診断・資材計算 3．育苗 4．本田準備 5．播種 6．移植（機械と手植え） 7．除草 8．深水の灌漑について 9．生育調査 10．農家見学 11．生育調査 12．病虫害防除 13．生育調査 14．初期生育データまとめ 15．出穂・開花の観察 				<p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 16．刈り取り適期診断 17．収穫 18．乾燥・調整 19．収量・品質調査 20．施設見学 21．品種ごとの米の食味試験 22．うるち米の加工 23．もち米の加工 			
<p>・講義の進め方</p> <p>実習内容の理解を深めるために、圃場作業の前に講義を行います。</p> <p>作業中に得たこと・知ったことを毎回作業ノートに記録する。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>出席、実習態度、作業ノート、レポートで総合的に評価します。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>圃場作業が多いので作業着、実習靴を用意すること（収納しておくロッカーは実習棟にあります）</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書・参考書は使用しない。説明資料は配付します。</p>							